

3 こどもの夢 応援隊

こどもの夢が膨らむ こどもゆめ チケットの取り組みを取材したよ。



明石高専



こどもゆめ チケットとは

地域のお店と協力して、大人の支援で、こどもがパンを無料で食べられるようにする仕組みです。



誰が考えたの？

明石高専のお兄さんとお姉さんが、地域の困りごとを発見し、解決するためにはどうすればいいかを考える授業 Co+Work の中で考えたんだって。

こどもゆめ チケット

どうやって使うの？



どこのパン屋さんで使えるの？

こむぎ堂(大久保町駅前)
 ダンマルシェ ※一部店舗で実施
 魚住製菓(大久保町西島)
 こびとぱん(魚住町清水) → 12月末頃まで

9月30日まで

こどもの夢を応援するために！ 私たちができること

こども新聞を読んで、こどもゆめチケットをもっと知ってもらいたい

協力してくれるパン屋さんが増えるといいな



編

集

後

記



いわさき かなえ 岩崎 奏絵 明石小学校 5年

明石でどんな取り組みが行われているのかがわかりました。これから、明石がもっとよくなっていくようにふだんから意識していきたいです。



つだ けいじ 津田 慶次 錦浦小学校 6年

たのしかったです。ボトルもボトル、買いもの行こカー、こどもゆめチケット、フードドライブなど知れていろいろ行けたの、良い経験になった。

ふつうでは入ることのできない所に入れて、とても楽しかったです。



まはな ゆうせい 眞嶋 優成 朝霧小学校 4年

シンプルに楽しかったです。私の知らないことがたくさん知れてうれしかったです。こどもレポーターもやってみようと思ったです。



みやもと さほ 宮本 紗帆 大久保小学校 6年



はまだ たくみ 浜田 匠 沢池小学校 5年

思いきって子どもレポーターにおうぼして良かったです。たくさんのごことを知ることができて良い経験になりました。とても楽しかったです。



しもい さくや 下井 咲耶 神戸大学附属小学校 6年

約40人の中から選ばれたので責任も持って楽しみながら自分なりにがんばることができました。これを通してみんなに明石の未来について考えてもらいたいです。



まんだい あやな 萬代 彩菜 江井島小学校 5年

今回は、ふんよくレポーターになり、リナーもつとやしてあげたので、とてもおもしろかったです。よくに、(し)にのこったのは、アサヒのボトルのリサイクルで、2は、(し)は、知らなかったです。



たなか ひろと 田中 大翔 大久保南小学校 4年

アサヒ飲料に行き、ボトルもボトルの取り組みが何かわかりました。いろいろな人と交流できて楽しかったです。